投票環境のバリアフリー
実態調査2026から

改善求める
477の声・願い

日本障害者協議会（JD）
代表　藤井克徳

障害のある人の投票に関して、合理的配慮を欠くことは、すべての人に保障された参政権を侵し、障害者権利条約第 29 条（政治的及び公的活動への参加）実現の妨げとなる重大な問題として、その改善を国などに求めてきました。各地での当事者の声や実態などマスコミも大きく報道しました。こうしたなかで総務省は、ホームページで「対応例」や「好事例」を紹介し、また総務省留意事項、厚労省事務連絡などを発しました。

その後、参議院選挙 2025、そして衆議院選挙 2026 が続きました。4 度目となる調査では、各地の投票所でどのような改善の動きがあったのか、改善されたことや今後の課題など、障害のある人たちに率直な声や願いを尋ねました。また、「突然の解散で、とても短い選挙期間でした。困ったことはなんですか？」も設問しました。

寄せられた 477 にわたる切実な声や願いは、「突然解散で困ったこと」「情報保障」「投票所の環境」「投票方法、投票用紙」「郵便投票や巡回投票」「その他」の 6 分野に整理し、考察しました。

全体的には、「改善された」は 23 %の回答があり「改善の始まり」を感じます。一方、各地の選挙管理委員会のとりくみによっては、「格差」も広がっています。総務省、厚労省などの「通知」のさらなる周知徹底が求められます。また、要望の強い「郵便投票」の対象拡大や方法改善など国会議員による検討も必要です。

特徴的な意見、改善課題としては、①解散と選挙期間、②アクセシブルでわかりやすい情報、③「自書」方式にこだわらない「〇×方式」や IT なども活用しての投票方法の改善、④郵便投票、巡回投票の改善、⑤安心して投票できる投票所の環境改善、⑥各地の選管と当事者（団体）との対話、⑦とりわけ知的障害のある人たちの事前学習支援などがあります。

総じて、それぞれの地域での選挙管理委員会と当事者（団体）との「対話」があれば、すぐにでも改善できる声もあります。たとえば、筆記具では、「使い慣れた筆記具（点字機含め）など投票所では持ち込みが可能」なことや、「支援者が投票所内に同行できること」や「移動支援経費」が加算されるなどの周知不足は否めません。そして、今回のあまりにも突然の解散で選挙期間が極端に短い中ではいままでにもまして、「情報の保障」「雪害など移動の困難」が寄せられています。

こうした声と願いをもとに、国や国会議員のみなさんと建設的な「対話」を重ね、さらなる投票環境の改善をはかってまいりたいと思います。

〇調査実施期間＝ 2026 年 4 月～ 2026 年 6 月

〇調査方法＝インターネットによる自由書き込み方式。JD 加盟団体や JDF 関連団体等にメール等で呼びかけた。

〇回答者数＝ 238 人（実態調査 2025 比　3.3 倍）

◯障害種別＝身体 48、視覚 24、聴覚 16、盲ろう 1、知的 87、精神 42、発達障害 2、他 6

〇回答項目＝ 477

○衆議院選挙 2026 で「投票環境は改善されましたか？」の問いに、
「改善された」23 %（55 人）：参議院 2025 では 30 %
「改善されていない」40 %（94 人）

担当事務局＝薗部英夫（日本障害者協議会 副代表）・白沢　仁（日本障害者協議会 理事）
・
山本　忠（立命館大学法学部教授）

連絡先＝日本障害者協議会（JD）
メール：office@jdnet.gr.jp　　TEL：03-5287-2346

作　成＝ 2026 年 9 月 8 日

１）衆議院選挙 2026 は突然の解散で、とても短い選挙期間でした。困ったことはなんですか？

＜突然の解散から＞

1　期間が短いと思っています。選挙通知を早くしてほしいです（一宮市・身体障害）

2　期日前投票に行くための投票券がなかなか来なかったこと。情報が得にくかったこと（尼崎市・身体障害）

3　短期間なので広報がなかなか届かないで候補者が解らなかった（東村山市・身体障害）
当日はいつも人が多く混むと動きにくいので期日前投票に行きますが 急だと予定がたてにくく大変だった（大阪市・身体障害）

4　当方は同行支援が必要です。家人に依頼しますが、急な日程で調整に手間取りました（小平市・視覚障害）

5　突然の解散理由もわからず、情報が得られなかったから落ち着いて情報を得たい（神戸市・聴覚障害）

6　解散の理由と目的が分かりにくい（三原市・聴覚障害）

7　今回は特に期間が短すぎて候補者や政党の主張をじっくり見る機会がなかった。有権者に考える時間を与えないような解散は断じて許せない。民主主義の根幹にかかわる問題である。首相は猛反省してほしい（横浜市・身体障害）

8　とにかく突然でしたので、当事者の意見か十分届いているか疑問でした（美濃市・身体障害）

9　短くて、あせった（昭島市・精神障害）

10　選管職員スタッフの皆さんも大変だったと思います。 特に大阪市は府知事選や市長選もあったので、５回投票の状況でした。高齢者や障害者等も含めて様々な方が狭いところで受付して何度も投票用紙に記入して投票する訳だから、時間もかかるし、超短期間の選挙だから投票案内通知も遅配状態で、その分期日前投票期間が集中してしまうから、多くの投票所で行列ができて長時間待つ状態で混雑は避けられなかったと思います。そもそ

もが、主権在民の投票権行使が、こんな状況で行われること自体が問われないといけないと私は思います（大阪市・身体障害）

11　私たちにつながって事情が分かっている場合は、投票所へ移送手段の検討も可能だったが、短期であったということもあり投票しやすい環境が作れなかった（東村山市・身体障害）

12　選管側の事情ではなく、準備期間が短いために、ウェブの音声読み上げ対応選挙公報のアップが遅れた。同じ事情で、投票所入場券の到着がいつもよりかなり遅かった（さいたま市・視覚障害）

13　選挙公報の印刷が遅れて、期日前投票会場の入口配布がぎりぎりだった。短い影響で、人通りの多い場所でも選挙ポスターを一切貼らない立候補者がいたこと（つくば市・視覚障害）

14　比例区で新たな党があり政策などが短期間でよくわからず困った。期日前投票までに音声選挙公報が届かなかった。（三好市・視覚障害）

15　解散後まもなく告示・投票となって、音声化された立候補者名や政党名などいろんな公約などを聞くことができぬまま期日前投票に行きました。同行してくれるヘルパーさんの都合もあり、投票所へ行く陽に制限があったため音声化された広報誌が届くのを待てませんでした。聞くことができませんでした。それで、えらぶと言うよりも自分の知ってる人・政党名を書いてきました（志摩市・視覚障害）

16　公示から投票日までの日数が少なかった。点字出版所では選挙の資料を徹夜をしてまで急いで作ったのですが、郵便物の輸送が最近遅れ気味で、視覚障害者の手元に届くのに時間がかかった。こういう公の大切な資料は速達で配達していただけるように配慮してほしい。（岡山市・視覚障害）

17　突然の解散で点字公報の届くのが投票日ギリギリ。また、期日前投票所の大混雑に遭遇した（川口市・視覚障害）

18　考える期間が短くてだれに投票するか決められず、結局投票しなかった（茨城県・知的障害）

19　短い時間で予定を作るのが大変でした（豊橋市・知的障害）

20　期間が短いと行けない。連れていってくれる人がいないといけないから（亀岡市・知的障害）

＜雪や悪天候の影響＞

21　雪。このたび久しぶりに郵便投票にしました。用紙を取り寄せるのに雪で行けず作業所の職員に出してきてもらい、投票が終わったらまた郵便局に出しに行ってもらった。雪でポストにも郵便局の窓口にも行けなかった（旭川市・身体障害）

22　雪国に住む私にとって冬の選挙は投票所に足を運ぶのは大変でした。今年は例年になく雪の多い年でしたので（青森市・身体障害）

23　投票当日は 50 ㎝の積雪であり、投票所が自宅から近くであるとはいえ、視覚障がいがあるので、普段の 5 倍近くの時間がかかった。積雪地の事情も考慮して、解散と投票の時期を考えていただきたい（米子市・視覚障害）

24　雪降り続いたので投票つらかった（東大和市・知的障害）

25　雪で大変だった（昭島市・知的障害）

26　雪の日の中での投票は簡単ではなかった（立川市・知的障害）

27　東京はさほど影響がなかったと思いますが、他県では雪の被害により投票所に行く事が難しい、という報道が心に残っています。降雪の予想は天気予報の精度が良くなっていますので。時期を考慮することが可能だと思います（福生市・発達障害）

28　冬の選挙だったので、雪が降れば体調が悪くなり、行けない可能性があった（豊島区・精神障害）

29　寒い中、出かけるのが大変だった（香美市・精神障害）

30　病気により元々体温保持が難しいため、厳寒期の会場への移動が困難で投票を断念しました（上田市・筋痛性脳脊髄炎患者）

31　投票に行くのが大変（北海道・知的障害）

＜公報、広報の遅れ＞

32　点字公報が届かなかった。希望していない音声公報が届いた。私は通訳・介助員が見つかったが、短期間のため見つからない盲ろう者も多くいると聞いている。通訳・介助員が見つかっても、積雪により通訳・介助員が盲ろう者の元に迎えに行けなかったケースも聞いている。道が凍っていて転倒した（武蔵野市・盲ろう障害）

33　期間がみじかくて、候補者氏名がよくわからず、各党の政策も不明でした（廿日市市・身体障害）

34　情報の不足（美濃市・身体障害）

35　候補者をよく検討できなかった（大阪市・身体障害）

36　期間が短かったのでわからなかった（廿日市市・知的障害）

37　情報が足りなかった。期日前投票が混んでいて時間がかかった（横浜市）

38　情報がわかりづらいこと（和泉市・身体障害）

39　候補者の政策情報が入手困難なため、候補者の特定が困難（福岡市・身体障害）
立候補者の公約などがよく分からなかった 投票日までの期間が短すぎて面くらった（廿日市市・身体障害）

40　公約がよくわかりにくく、惑わかされやすいなーと感じた。街頭演説のテレビ撮影で、カウントの呼びかけで人が集まっていくシーンがありましたが、よくないと思います。（廿日市市・身体障害）

41　誰が候補か分からなかった（足立区・身体障害）

＜期日前投票や投票所関連＞

42　ゆっくり考える間がなかった。とても寒かった。投票所が遠いと思いました。何度も投票には行ってますけども、これから行けるかな？っと思いました（京都市・身体障害）

43　期日前投票先が遠い事（板橋区・精神障害）

44　期日前投票にいったら混んでいてこまりました（埼玉県・身体障害）

45　いつも期日前投票に行っているが仕事上投票する日が少なく困った（一宮市・身体障害）

46　期日前投票に行くのに苦労した（足立区・身体障害）

47　期日前に行ったけど期間が短くて行くのを迷った（熊本市・身体障害）

48　投票のためヘルパーを頼む期間が短いため難しかった（旭川市・身体障害）

49　ヘルパーさんに車いすを押してもらって、期日前投票へ行っていますが、期日前投票期間を長くしてほしい（足立区・身体障害）

50　当日の投票会場まで単独で行けないので、毎回期日前投票をしている。点字や音声の選挙公報が、期日前投票に間に合うように手元に届くとよい（台東区・視覚障害）

51　期日前投票の情報・説明が不足＝期日前投票所の場所・開設時間・手続きの説明が十分に周知されず、 「どこで投票できるのか分からない」状態が生じた。自治体の広報が短期間では追いつかず、ウェブサイトの更新も遅れ、情報が分散して探しにくい。特に、文章中心の案内が多く、 やさしい日本語・手話動画などのアクセシブルな形式が不足していた（兵庫・身体障害）

52　候補者の選挙公約について、視覚障害者がアクセスできる情報が提供されてから選挙までの期間が短かった。（横浜市・視覚障害）

53　田舎なので郵便事情が悪く、点字の広報が届いたのは選挙の前日でした（宮崎市・視覚障害）

54　点字の広報が届くのを待って期日前投票に行った（木曜の夜）（福島市・視覚障害）

55　候補者の公約を把握するのに時間が足りなかったように思う（新潟市・視覚障害）

56　立候補者の詳細なデータが見られなかった（福島市・視覚障害）

57　投票所入場券の送付封筒表に 点字表示が付記されていなかった（多摩市・視覚障害）

58　情報が集まらない（鳥取県・聴覚障害）

59　政策内容で福祉関係があまり出てこなくてよくわからない（高知市・聴覚障害）

60　演説会・候補者情報が届かない＝選挙期間が極端に短く、候補者の演説会・街頭演説・政策説明会の情報が事前に把握できない状況が発生。情報が SNS 中心で流れ、 字幕や手話通訳がない動画が多く、聴覚障害者にはアクセスしづらい。結果として、候補者の政策を比較する機会が大幅に制限された（兵庫・聴覚障害）

61　立候補者の政策がわからなくて、誰に投票したらいいのかわからなかった（延岡市・精神障害）

＜政見放送など手話通訳不足＞

62　政見放送に手話言語付与の有無にバラつき有（米子市・聴覚障害）

63　政見放送に手話通訳の付与がない部分や政党がある（静岡市・聴覚障害）

64　候補者演説が聞こえない。わからない（横須賀市・聴覚障害）

65　手話付き政見放送がないこと（多摩市・聴覚障害）

66　立候補者の演説の情報保障について、NHK 以外はなく、演説の内容が分からなかった（鳥取県・聴覚障害）

67　立候補者によって情報保障がバラバラ（三田市・聴覚障害）

68　短過ぎるし、立候補の紹介を､手話通訳付かないところ、ある（大津市・聴覚障害）

69　政見放送に手話通訳が付かない＝最も重大な問題の一つで、政党・候補者の政策を等しく理解する権利が保障されなかった。選挙は民主主義の根幹であり、本来は情報保障が最優先されるべき場面。にもかかわらず、手話通訳なしの政見放送が続き、制度として聴覚障害者が置き去りにされた。全体として見える構造的な課題。短期選挙に対応できる情報保障の仕組みが整備されていない（兵庫・聴覚障害）

70　行政・放送局・選挙管理委員会の連携不足＝手話言語法の理念が実務に反映されていない。アクセシビリティよりも“形式的な実施”が優先されてしまう構造（兵庫・聴覚障害）

71　手話通訳が演説につかず、情報を得られなかった（世田谷区・聴覚障害）

＜わかりやすい情報を＞

72　どの候補者にするか、考える時間が少なかった（つくば市・知的障害）

73　選挙毎に絵カード（候補者の顔写真）を作成し作業所に提供、同作業所から利用者さんが期日前投票に皆で行くようにしていますが、今回は公報の発行が遅れカード作成・期日前投票が非常にタイトなものになりました。これまで、選挙ポスターの写真でも良かったのですが、突如公報の写真を使うようにと言われ、かつ公報の配信が遅かったです（近江八幡市・知的障害）

74　候補者の名前と政策が分かりにくかった（竹原市・知的障害）

75　各政党が掲げる政策や約束を箇条書きにして分かりやすく情報提供するような仕組みが欲しい（奈良県・知的障害）

76　重度の知的障害があるため、この選挙に限らず選挙、投票行動の理解に限界があり（川越市・知的障害）

77　公報がゆっくり見られなかったこと（鹿児島県・知的障害）

78　投票する人をきめるのがたいへんだった（足立区・知的障害）

79　選挙公報がなかなか届かず、情報が入ってこなかった（札幌市・精神障害）

80　情報を集める期間が短かった（市川市・視覚障害）

81　立候補者のマニフェストが分からなかった（宮崎市・聴覚障害）

82　選挙のお知らせや、候補者名簿、プロフィール、公約が書かれた物の点字や投票券が届かず、情報を得るのが難しかった。また、投票所の係りの方が慣れておらず、誘導や投票の際に、問題を感じた（伊丹市・視覚障害）

83　選挙情報が少なかった（京丹後市・精神障害）

84　議員さんの訴えがあまり分からなかった（熊本市・精神障害）

85　誰を選んでいいか分からなかった（熊本市・精神障害）

＜選挙管理委員会の対応＞

86　選挙管理委員会スタッフの方々がいつもより障害者対応に慣れていないように思いました（松戸市・身体障害）

87　前回の選挙の際に、床に敷いていた雨用のシートが紙製だったため、車椅子の回転にて破れる仕様だったため、市議とともに選挙管理委員会に伝えたところ、2026 の選挙においては少し強度が強化されたシートに変わっていた。（泉大津市・身体障害）

＜他＞

88　知事選も同時選挙となったため、知的障害・発達障害のある息子への説明が煩雑になった（長崎市・知的障害）

89　他の選挙も同時に有ったので（焼津市・知的障害）

90　いつも書いている名前なので大丈夫（大和郡山市・知的障害）

91　初めての選挙だったため戸惑う（天理市・知的障害）

92　役所の各部署が多忙となった影響と聞いているが、障碍者手帳の更新手続きに異常に時間を要したため、手帳の提示を求められるイベントに参加できなかった（府中市・精神障害）

93　投票用紙が家に送られてくるのが遅かった（昭島市・精神障害）

94　体調を整えて投票に行くのが困難だった（藤沢市・身体障害）

２）情報の保障

95　情報を早くしてほしいです（一宮市・身体障害）

96　期日前投票に行く人が時間的余裕を持って候補者を選べるよう早めに情報を出してほしい。オンラインで確認したい（松戸市・身体障害）

97　家に届くのが遅いので早く届いて欲しいです（足立区・身体障害）

98　届くのが遅かった（足立区・身体障害）

99　選挙に関する情報が届くのがおそい（曾於市・身体障害）

100　選挙公示日に選挙公報が届いてほしい（札幌市・精神障害）

101　活字版や PDF 版と同じタイミングでの、点字版、音声版、アクセシブル版の配布とアップを、公選法で規定してほしい（さいたま市・視覚障害）

102　公報が期日前投票とタイミングが合わない。告示と同時に配信されるべき。よろしくお願いします（近江八幡市・知的障害）

103　期日前投票までには、点字や音声、あるいは視覚障害者に対して、なんらかの形で情報が届くようにしてほしい（伊丹市・視覚障害）

104　候補者や比例区の政党の政策が理解される期間を確保すべきである（徳島市・視覚障害）

105　漢字が読めないところはルビをふってほしい（鹿児島　吉野町・知的障害）

106　ウェブサイトでも各政党の公約を音声で視聴、文字で読めると便利だと思った（名古屋市・視覚障害）

107　候補者の選挙公約など CD で聴かせていただくのですが、期日前選挙に間に合わないときがあり聴かないで投票することがある。合理的配慮していただき CD を郵送していただけることは非常に助かるのですが郵便事情のためかもう少し早く届くことを希望しま

す。（宇和島市・視覚障害）

108　政見放送の時間のお知らせは早かったが、知りたい詳しい政見の点字版は時間的にきつい。（福島市・視覚障害）

109　音声で知る仕組みをもっと充実させてほしい（新潟市・視覚障害）

110　情報をわかりやすく記事にしてほしい（神戸市・聴覚障害）

111　理由をわかりやすく、絵とかアニメをあれば良い（三原市・聴覚障害）

112　きこえない・きこえにくい人に対する情報提供に配慮してほしい＝ 選挙はすべての有権者に等しく参加の機会が保障されるべきであり、聴覚障害のある人にもアクセス可能な形式で情報を提供することは不可欠である。特に、演説会情報・期日前投票案内・政見放送など、選挙の根幹となる情報については、手話通訳や字幕がなければ内容を理解することができない。しかし現状では、これらの情報が十分に整備されておらず、きこえない・きこえにくい人が必要な情報にアクセスしにくい状況が続いている。そのため、行政・選挙管理委員会・放送局には、手話通訳・字幕・手話動画・やさしい日本語など、多様な情報保障の導入を進めることを強く求めたい。情報提供の方法を改善することで、きこえない・きこえにくい人の「知る権利」「選ぶ権利」が確実に守られる（兵庫県・聴覚障害）

113　点字公報含む障害のある人向けの公報は届くのが遅い。障害のない人向けの公報と同じタイミングで届けるべき。障害のある人向けの公報がすべて完成させて、同時に障害がない人向けの公報を発送すれば平等。概ね障害のある人は公報を読むのに時間がかかることを考えれば、障害のない人向けの公報よりも早く届けることで平等性は増す（武蔵野市・盲ろう障害）

114　もっとわかりやすいことばを使ってほしい（札幌市・知的障害）

115　全候補者の写真と顔と名前とか書いたパンフレットを送って欲しいです（大和郡山市・知的障害）

116　早口で話す人、小さい文字、放送でわかりやすくすべき（西宮市・知的障害）

117　いつも、新聞折り込みの候補者広報を参考にしている。全候補者を等しい大きさのスペースで掲載してほしい。わかりやすい言葉で書いてほしい（茨城　稲美町・知的障害）

118　SNS での選挙活動が認められて、情報がかなり分散してしまうようになっているので、正しい情報が得られるルートを確保して欲しいです（尼崎市・身体障害）

119　障害者の暮らしに関わる各政党の政策が障害当事者に届いていないことへの改善を求めます（美濃市・身体障害）

120　選挙公報を紙でなくネットで公開してほしい（横浜市・身体障害）

121　福祉に対しての姿勢が広報だけでは判断しにくいし情報が得にくい（大阪市・身体障害）

122　確実な情報がほしいです。スマホ等の情報もどこまでが本当か？考えます。（京都市・身体障害）

123　あの狭い紙面では主張が伝わらない。具体的な事例や要求の公開の場が欲しい。（東村山市・身体障害）

124　マフェスとかわかりやすくしてほしい（広島市・身体障害）

125　ネット媒介による候補者の政策アクセス等保障（福岡市・身体障害）

126　視覚障害者が読上げ機能等を利用してスマホや PC で選挙公約が確認できるネット上のページの早期完成と敏速な周知（横浜市・視覚障害）

127　ネットでほしい情報が簡単に得られるようにしてほしい。スクリーンリーダー仕様で（市川市・視覚障害）

128　衆議院は比例代表で政党名しか書く形式になったことをアピールしてほしい（つくば市・視覚障害）

129　自治体のホームページに載っている選挙公報が、どの市区町村でも画面読み上げソフトで使いやすいものになるとよい（台東区・視覚障害）

130　jb ニュースとのコラボ等によってメール等で点字と同じ選挙の情報が受け取れたら良いと思う（宮崎市・視覚障害）

131　選挙公約などが、すべてパソコンなどで読み上げが可能な形式にしていただきたい（米子市・視覚障害）

132　立候補者のテキストデータが毎回届いてほしい。又は閲覧できるサイトなどの連絡が欲しい 市の選挙委員会では自分の所では出来ないと断られたので点字図書館などに委託 できないものでしょうか。 点字図書館では多種の連絡文が PC に送られてくるので（福島市・視覚障害）

133　自治体の責任において、選挙公報（点字・音声・拡大文字等）で発行すべき（多摩市・視覚障害）

134　余裕をもって選挙公報を読みたかった。首相による解散権の乱用は困る（川口市・視覚障害）

135　情報アクセシビリティ環境の向上（米子市・聴覚障害）

136　日本語がわからないため、日本語字幕ではなく手話言語が必要なろう者もいる。手話通訳ワイプは必ずつけてほしい（静岡市・聴覚障害）

137　政策の内容をもっとわかりやすく（高知市・聴覚障害）

138　マニフェストをわかりやすくしてほしい（長崎市・知的障害）

139　情報の伝え方、手話通訳つけて欲しい（鳥取県・聴覚障害）

140　テレビでも、立ち合い演説にも手話通訳をつけてください。握手する部分も同様（横須賀市・聴覚障害）

141　手話付きの政見放送を義務化して欲しい（多摩市・聴覚障害）

142　テレビですが、手話ワイプをもっと挿入してほしい（鳥取県・聴覚障害）

143　全て情報保障を付けるべき、義務化するべきである（三田市・聴覚障害）

144　全ての選挙演説会や説明会等に手話通訳を付けてほしい（宝塚市・聴覚障害）

145　街頭演説や討論会、政見放送に手話通訳や字幕をつけてほしい（世田谷区・聴覚障害）

146　選挙カーもめったに見ることもなく、選挙を身近に感じる機会が少なくなっているように思う（廿日市市・身体障害）

147　新〇〇党・・意味で、理解しにくい（大津市・聴覚障害）

148　やさしい日本語バージョンが欲しいです（岐阜市・知的障害）

149　投票所に知的障がい者への対応に慣れた方が居られない（尾道市・知的障害）

150　マスコミの情報は偏りが激しいので、情報源によっては公正では無いと感じた（鎌ケ谷市・知的障害者の親）

151　本人が通う作業所、学校などに議員が出向いて、支援者、先生、利用者仲間、同級生たちとやり取りをする機会があれば、分からない子なりに伝わるものがあるのではないかと思う（川越市・知的障害者の親）

152　SNS でのニセ情報がおおすぎる（足立区・知的障害）

153　選挙カーがあまりこなかった（京丹後市・知的障害）

154　親は僕に選挙のことは教えてくれへんかった（亀岡市・知的障害）

155　お知らせがスマホにも届いてほしい（亀岡市・知的障害）

156　ホームにすんでいるため実家に届いて取りに行った（東大和市・知的障害）

157　選挙の紙が(ウイング寮に)届かなかった（国立市・知的障害）

158　立候補人の情報がほしい（旭川市・知的障害）

159　選挙公報図解にしたら良くない？あと特別支援教育の技術も取り入れる（長野　小布施町・精神障害）

160　少なかった。テレビのない人は情報がない（昭島市・精神障害）

161　誰に入れていいか迷っている（武蔵村山市・精神障害）

３）投票所や期日前投票、代理投票などの改善

162　会場が簡易的な設置なため、どこから並ぶかが分かりにくかった。また当日が悪天候の予報のため大勢の方が期日前に来られたことも分かりにくいことに拍車がかかったかも（三木市・身体障害）

163　（投票所について）私の地域の投票所は玄関前でスリッパに履き替えますが、平衡機能障害を持つ私にとって椅子を設置していただけると助かります。もしくはブルーシートを敷いて土足で入れるようお願いします。（青森市・身体障害）

164　車椅子での投票机のプライバシー確保（泉大津市・身体障害）

165　駐車場の整備（岸和田市・身体障害）

166　投票所への移動手段などの改善（東村山市・身体障害）

167　記載台を障害の状態に対応する代に変更すること。自己選択、自己決定の保障の確保から多様な投票を確保すること（福岡市・身体障害）

168　車イス用の投票スペースのテーブルが少し書きにくかった（熊本市・身体障害）

169　投票所のバリアフリー化はもちろんのこと、座って投票できるように安定した椅子を置いてください（大阪市・身体障害）

170　投票期間が短かった。投票所がもう少し場所を多くしてほしい。（足立区・身体障害）

171　投票所で、まわりから監視されているようで緊張する（京丹後市・身体障害）

172　投票箱は、出来るだけ自分で投票がしたいので、もっと入れやすい投票口の大きなものを作ってください。（大阪市・身体障害）

173　もうちょっと会場を広くしてほしい。 期日前投票住所とか書くのはやめてほしい。普通の投票と同じにしてください （広島市・身体障害）

174　視覚障害者への手引き（介助）の方法を選挙事務に携わる職員への研修が必要である。記載台への手引きや投票箱への手引きで不快に感じた（三好市・視覚障害）

175　点字投票は珍しいらしく、手順等分からず大変そう。 少しずつ慣れていただいているが、一般投票のようにスムーズだと嬉しい（宮崎市・視覚障害）

176　その時によって、記入台が違ったり、知識のない係りの方が、点字の投票用紙を間違ってセットされたり、係りの方が投票箱に入れようとされたりしたことがある（伊丹市・視覚障害）

177　記載台が、揺れて点字をうちにくい。 紙が通常の点字用紙より厚いので、力が入って揺れる。 学校の教室にあるような机とイスを置いてほしいと福島市と県の選挙管理委員会には前回の参議院選で陳情したがスペース的に不可能という反応と、可能だろうという反応があった。 記載台は従来のままだった（福島市・視覚障害）

178　選挙期間中は、投票所に出向きにくい障害者や高齢者などのために、リフト付きのマイクロバス・タクシーを各市町村に走らせてください（大阪市・身体障害）。

179　選挙期間中は、投票所に出向きにくい障害者や高齢者などのために、個々の家や施設を回る巡回投票が出来るようにしてください（大きい病院等は入院患者対象に実施している）（大阪市・身体障害）

180車いすや障害を持った投票者への対応をきちんとマニュアル化、もしくは担当者を決めてスムーズに対応出来るようにしてほしい。阪急塚口の投票所は列が階段に続くのでエレベーターで上がった時の対応に差がありすぎていつも困ります。また、介助者同伴が認められているにも関わらず、制度や情報のアップデートがされてなくて止められることが今まで何度もありました（尼崎市・身体障害）

181　歩行困難者は投票所の床のシートが、滑りやすくシートの端につまずきそうになる（廿日市市・身体障害）

182　車椅子の操作も知らない係員が付いたので困った（一宮市・身体障害）

183　どこで投票するにしても選挙管理委員会の人の対応に違いもあり毎回不安になる 重複障害があり知的障害があり意思が伝えにくい 家族や代理の人が一緒に行動できたらと思う（大阪市・身体障害）

184　投票所によって、立会人の対応がまちまちで、投票がスムーズにできたり長時間かかったりすることがよくある（多摩市・視覚障害）

185　投票所は視覚障害者が普段使用していない場所なので、投票所の入り口までタクシーで行ったとしても、うまく投票するところまでたどりつけないことが多い。事前に電話などで連絡しておけば、投票所の入り口まで出迎えていただけると助かる（岡山市・視覚障害）

186　聴覚障害で移動に不便はないが、受付での会話は、マスクをつけたままだと話しかけられていることすらわからない。話しかけられたとしても会話の内容がわからない。話す内容が決まっているなら、文字＋イラストのボードを用意しておいてほしい（静岡市・聴覚障害）

187　耳が聞こえないと伝えると対応方法がわからないのかアタフタで時間が要した（高知市・聴覚障害）

188　投票所などの受付にて手話通訳がいなくて説明を受けても分からない（鳥取県・聴覚障害）

189　投票所ではすぐに口頭で話されて戸惑った（三田市・聴覚障害）

190　職員がマスクしていてコミュニケーションボードなど置かれていない（神戸市・聴覚障害）

191　選挙管理委員会が合理的配慮を理解し、確実に実施できるようにしてほしい 投票所では、職員の理解度により対応が大きく異なり、「合理的配慮」が制度として存在していても、現場で十分に提供されないことがある。きこえない・きこえにくい人にとって、筆談・指差しシート・手話対応・分かりやすい説明などは投票の前提条件であり、特別扱いではない。しかし、選挙管理委員会の職員研修が不十分なため、 「どう対応すればよいか分からない」「前例がないからできない」と言われるケースがある。その結果、投票の流れが分からない、案内が聞こえない、代理投票の説明が理解できないといった不利益が生じている（淡路 3 市・聴覚障害）

192　障がいのある人のサポートが分かっていない投票所の担当者が多い（長崎市）
代理投票は本人の意思確認の信頼性あるのか疑問です（岐阜市・知的障害）

193　小さな字が書けないので、家で筆で半紙に投票したい人の名前を書いて持って行った。この人の名前を書いてと言った。投票のとこの名前よりも顔写真があったら分かりやすい（大和郡山市・知的障害）

194　投票日は積雪が予想されたため、期日前投票をしようとする人が多く、1 時間以上の投票を待つ人がいたため、この日の投票をあきらめ、積雪があっても当日の投票をした（米子市・視覚障害）

195　会場のドアの前に誰もいないのに、障害のある人は既に中に入ることさえも大変だと感じた（鎌ケ谷市・知的障害）

196　学校など、本人たちの慣れた環境の中で投票させてもらえると有難い（川越市・知的障害者の親）

197　投票所がすこし遠いです。投票所が家のちかくにあるといいです（京丹後市・知的障害）

198　１人では選挙に行けへん（亀岡市・知的障害）

199　天候（酷暑、荒天等）や時間帯（衆院選 2026 の際には期日前投票所に長蛇の列ができている等）の制約があると、体調に波がある身としては投票所に行けないことがある（府中市・精神障害）

200　精神疾患と共に筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群と思われる症状があり、遠方への外出ができません。期日前投票の場所が家から遠く、自分の住んでいる駅の近くにもあれば良いのにといつも思っております。親が高齢のため代理も不可能です。投票日の天気（雪や猛暑等）によっては体調が悪くなり、投票に行けず、諦めた選挙もありました。期日前投票の場所が近くにあれば体調の良い日に行くことができて助かります（豊島区・精神障害）

201　投票所の受付や案内の方は、もっと丁寧な対応をすべきだと思った。責任のないバイト感覚だけでやってほしくない（延岡市・精神障害）

202　投票所が遠かった（昭島市・精神障害）

203　投票所のバリアフリーを改善してほしい（昭島市・精神障害）

204　投票所が遠い（熊本市・精神障害）

205　投票所まで送迎してほしい（昭島市・精神障害）

206　選挙活動（政治参加）にも移動支援等の利用（支援）が出来るようにしてほしい。事業所も含めた意識、理解を得るような制度にしてほしい（大阪市・身体障害）

207　体調が良い時がなく、投票所まで行くことが難しい。車椅子なので雨の日は投票に行けません。天気のよい日を狙って今回期日前投票しましたが待ち時間が長く体調悪化。障害者が投票しやすい仕組みを考えてほしい（松戸市・身体障害）

208　今回ものすごく短い選挙で投票の声掛けをしても、雪で出るのが億劫らしく数人に断られてしまいました。投票に行く場合雪で動きにくいので、送迎かタクシーか郵便投票を使わないとならず、郵便投票も結局人の手を借り出してきてもらった（旭川市・身体障害）

209　投票所の前に障害者、高齢者用の駐車スペースを設けていただきたいと思います（青森市・身体障害）

210　スタッフの知識や情報がかなり偏っていて、対応が統一されていない。そのせいで他の方とトラブルに繋がることもあったので、一般の方にも分かるように明文化し、徹底させて欲しい（尼崎市・身体障害）

211　投票所の香害にも苦しんでいます（松戸市・身体障害）

212　障害者だけでなく、高齢者や投票所に行く機会をとれなかった労働環境の方々など多くの投票を阻害する要因はほぼ障害者と同様です。投票所を増やすこと、期日前投票所を増やすことが必要です。そして、毎年国や自治体の選挙が行われるのだから、選挙管理委員会職員増員などの措置を講じてほしい（東村山市・身体障害）

213　選挙管理委員会の対応がまちまち。「……は検討する」でスルーしている（福岡市・身体障害）

214　投票所で、持参の投票補助具と濃い鉛筆の使用の確認を求めるが、毎回別の係員が呼ばれ、２度説明をしなければならない。市のサイトでは、両方とも持参できるものとして掲載されているので、投票所係員に周知をきちんとしてほしい。今回で、３度目の二重説明です（さいたま市・視覚障害）

215　車で行けるのでいつも期日前投票だが、今年は激混みで並ぶのが大変だった（横浜市・身体障害）

216　期日前投票で混雑し、投票まで 40 分もかかり体調が悪くなった（松戸市・身体障害）

217　期日前投票に夫婦で電動車椅子２台で行きましたが、今回大阪市内は区役所のいつもの会場が４か所に区切られていたので、非常に狭いスペースでした。 私たちも投票しにくかったが、通路が異常に狭いために、他の人に迷惑にならないかと非常に気を使いました。こんな投票は初めてでした。（例えて言うなら、年末のスーパーみたいな感じ） 同日に５つの選挙をやるなら、もう一部屋を用意するとか考えてほしい。車椅子ユーザーが投票しやすい環境を考えてほしい（大阪市・身体障害）

218　いつも期日前投票を利用しています。近いしバリアフリーなので（旭川市・身体障害）

219　期日前投票の場所を増やして欲しい（米子市・聴覚障害）

220　期日前投票においては、候補者名などの点字資料が選挙期間の初期には用意されていない（川口市・視覚障害）

221　期日前投票所などでの障碍者用のための環境整備（当日よりも準備がしやすいと思う）　写真やばんごっ等による投票など（明石市・知的障害者の親）

222　期日前投票の場合、手話案内がいないのであるとスムーズに案内してくれると期待（多摩市・聴覚障害）

223　期日前投票の会場がスーパーの一角にあり、車いすが確実に使用できるか行ってみないとわからない（花巻市・身体障害）

224　選挙公報の PDF をオンライン公開して、期日前投票所などに QR コードなどで案内してほしい。紙の選挙公報が品切れになって読めなくなっていた（つくば市・視覚障害）

225　今回の衆議院議員選挙に限らず、点字や音声の選挙公報が期日前投票に間に合うように届くとよい（台東区・視覚障害）

226　いつも期日前投票をしているが、職員の方が一人一人しっかり対応してくださり、ありがたい（曾於市・身体障害）

227　期日前投票も理由を書かねばならないのは何故かと？（京都市・身体障害）

228　期日前投票をもっと行きやすい場所でしてほしい（札幌市・知的障害）

229　期日前投票をいつもしています。受付の方は親切で手帳を見せるとずっと案内してくれます（竹原市・知的障害）

230　期日前投票の会場は遠く、無料バスが出ているが、時刻表や乗り場の情報提示がわかりにくい（茨城　稲美町・知的障害）

231　公示日の次の日に期日前投票に行ったが、担当の方々が不慣れでいつもより時間がかかった（札幌市・知的障害）

232　期日前投票先を鉄道路線の駅等を増やす事や、インターネット投票の解禁して欲しいです（板橋区・精神障害）

233　期日前投票はどこに行けばよいか分からない（熊本市・精神障害）

234　(期日前投票が)人多くて大変だった。書くとこ小さい（旭川市・知的障害）

235　駅前の期日前投票所付近の点字ブロックやエレベーターとエスカレーター付近の治安の悪化。エレベーター、エスカレーターと街頭演説車の停車位置が近い。通行の妨げになる場所でチラシ配布や演説を行う傾向にあり、政党支持者間で暴力沙汰も発生して選挙期間中は日常生活に恐怖を感じる（つくば市・身体障害）

236　点字を使えない視覚障碍者であるために、代理投票もしくは自筆となる。代理投票は、「思想信条の自由」にもかかわる、投票情報が他人に伝わることとなり、使う気持ちになれない。自筆での投票となるが、文字が重なったりしないか、枠からはみ出ていないか、毎回、うまくいかなかったのではとする不全勘を抱いたまま投票所をあとにする。解決のためには、郵便投票を使えるようにするか、(投票情報が家族に伝わるが、まったくの他人よりははるかに安心できる)、もしくはヘッドフォン付きの電子投票である。電子投票は、10 年ほど前に、施行したことがあるように記憶しているが、使い勝手は悪くなかった（小平市・視覚障害）

237　私はいつも学区の投票所で代筆による投票をしていますが、ネットが当たり前の昨今、投票所にタブレットを設置してそのタブレットと個人のスマホをテレビ電話などで?いで確認してもらいながら代筆してもらって投票箱に入れるまでをやれるようになれば入所施設に入っている人たちなどももっと気軽に投票できるのでは？と思います（名古屋市・身体障害）

238　代理投票できたらいいのにと思う（大阪市・身体障害）

239　今のところは自分で書いているので難しくなった時は代筆してもらおうと思います（足立区・身体障害）

240　代理投票をする場合は、別室を設けてほしい（新潟市・視覚障害）

241　こういう時こそ?代理人などでオンラインなど活用した方がいいっと思う！（天理市・知的障害）

242　代理が難しいところがある（昭島市・知的障害）

243　代理投票　自分で選んだ方を伝えて記入してもらった（廿日市市・知的障害）

244　（代理投票について）母親が障害のある子の意思を確認しようとしていろいろやったところ「憲法違反」として訴えられた事件が新聞に掲載されていたが、障害のある方への配慮について自治体における研修が足りていないのではないかと感じている（福生市・知的障害者の親）

245　（施設内期日前投票について）入所に限らず希望する通所の方も投票出来たらいいのではないかと思いました。（青森市・身体障害）

246　一人では（投票所に）いけないことがたいへんです（亀岡市・身体障害）

247　駅、スーパー、郵便局などでの投票所での開設、当日も開設（広島市）

248　視覚障害者だから点字投票、代理投票というステレオタイプではなく、どのような方法で投票したいのか、本人の意思を確認してほしい（さいたま市・視覚障害）

249　時間が短く周知しなかった（美濃市・身体障害）

250　投票先に情報アクセシビリティ環境の向上を図るべき（米子市・聴覚障害）

251　貴団体のおかげで投票時に字の書けない息子に２名選管が付き添い、ガイドヘルパーのグループホームの世話人も今回から付き添いできたのでスムーズに投票できたことはうれしいことです（八王子市・知的障害者の親）

252　札幌は選挙支援カードを使えるので助かるので、他の地域でもぜひ使ってほしい（札幌市・知的障害）

253　行ってするのもいいが行きにくい人も居てる！（天理市・知的障害）

254　雪日といった天候を想定し対策を持った方がいい（立川市・知的障害）

255　ハガキが届かなくて投票にいけなかった（京丹後市・精神障害）

256　わかりやすくしてほしい（香美市・精神障害）

257　難病指定されずに、支援をうけられず、医師や福祉に人権侵害されてる方がたくさん追い詰められてろ社会を変えてほしい！（藤沢市・身体障害）

258　小選挙区制は廃止。単純比例代表制に！（一宮市・身体障害）

259　５つの選挙は同時に実施しないでほしい。もっと、主権者国民が投票しな酸い環境を作ってほしい。国民を無視した解散や辞職はするな（大阪市・身体障害）

260　各政党の考えかたがわかるものが欲しかった（廿日市市・身体障害）

261　全ての候補者の主張が投票期間の初めからわかると良いです（京都市・身体障害）

262　大切な１票ですので、誰もが投票できるように仕組みづくりが必要です（廿日市市・身体障害）

263　障害のある人にとって政治はより生活に影響があるものだと思います 知的に障害のある人も気持ちや生活の中での困りごとを訴えやすい仕組みを作って欲しい（大阪市・身体障害）

４）投票方法、投票用紙などの改善

264　杖を使いながらの記入に苦労します（美濃市・身体障害）

265　車椅子の机は低くなるため上から丸見えなのと、車椅子と机とで密着できないため横からも丸見えになる。そのため投票机のプライバシー確保のための仕切りの工夫が必要。また、心配して記入中に見にくるというボランティアさんと思われる方の接遇（泉大津市・身体障害）

266　すべての投票所に記入補助具を置いていただきたい（米子市・視覚障害）

267　投票台が高いので、書きやすいようにしてほしい。イスを用意してほしい（京丹後市・難病）

268　投票用紙は、鉛筆だけでなく、ボールペンでも記入できるようにしてください、そして、スペース的に書きにくい人への配慮をした大きめの投票用紙を作ってください（大阪市・身体障害）

269　もっと書く用紙を書きやすくしてほしいです（一宮市・身体障害）

270　不正行為を無くすために投票用紙には鉛筆をやめて、ボールペンにし、台湾のように一枚ずつ公開する（宮崎市・聴覚障害）

271　顔写真の投票用紙だったら、指差ししやすい（大和郡山市・知的障害）

272　正確に氏名を書くのが難しい。〇をつけるだけとか、タブレットなどのタッチ式にしてほしい（亀岡市・知的障害）

273　書くのに大変でした（東大和市・知的障害）

274　老後相手により書きやすい環境を考慮してほしい（立川市・知的障害）

275　小さく書くのが難しくあるところ（昭島市・知的障害）

276　文字が小さく少し困った（廿日市市・知的障害）

277　投票用紙の色がハッキリしたのだとありがたい（熊本市・精神障害）

278　紙がすべりやすかった（熊本市・精神障害）

279　投票用紙をもう少し大きくしてほしいです（廿日市市・難病）

280　期日前投票の様式は統一してほしい（花巻市）

281　投票用紙がうごいてかきにくい（廿日市市・身体障害）

282　投票用紙を大きくしてほしい（一宮市・身体障害）

283　書けているけれど、確かに(投票用紙が)小さいです（足立区・身体障害）

284　投票用紙の上下・裏表がわかるように、郵便はがきと同じように切り込みを入れておいてもらえると自分で点地盤に転じ用紙をセットして書き込むことができるような気がしています。いまは、投票所の係員さんが親切に対応してもらえてるので問題はありません（志摩市・視覚障害）

285　投票用紙が厚いので、点字盤では一点一点うつのに力がいり、きちんと出ない点があり、無効票になるのではないかと不安だった。政党名。（福島市・視覚障害）

286　投票時は家族の誘導を全投票所で可能にしてほしい。また、投票用紙の上下をわかるようにしてほしい（新潟市・視覚障害）

287　今回の衆院選のようなケースでは、投票用紙への点字表示が間にあわず不便さを感じた人がいたと聞いている（多摩市・視覚障害）

288　小さい字が書けません。書くスペースを大きく（吉野町・知的障害）

289　スペースがせまくてきんちょうしました（京丹後市・知的障害）

290　紙がすこし小さいです（京丹後市・知的障害）

291　氏名記入のみでなく番号や写真への丸印など（明石市）

292　立候補者の名前が小さい（昭島市・精神障害）

293　小さく、書きずらかった。立候補者の名前をひらがなで書いていいですか（昭島市・精神障害）

294　前もって団体と大阪市選管との話し合いで確認されていた「書きなれたボールペン使用での投票」が徹底されていなかったので、投票した投票所から大阪市の選管に問い合わせて、ようやく許可が下りたので、全国で徹底させてほしい（大阪市・身体障害）

295　タブレットなどで顔写真を見てタッチして選べる等の工夫が欲しい。折角のマイナンバーカードならオンラインで顔認証して投票出来れば作業所やグループホームからでも投票出来る（近江八幡市・知的障害）

296　字は少し読めるが書くことは苦手なので入れたい候補者に〇を付ければよいと思う（焼津市・知的障害）

297　予め、確認内容などをボートで表示していただき指差しできると良い（三田市・聴覚障害）

298　記名でなく、顔写真つき、名前、政党で、丸付け方式にして欲しいです（申し出ではなくて！！）（岐阜市・知的障害）

299　投票場所の候補者名の掲示に候補者の写真を付け加えて欲しい。(川越市・知的障害）

300　字の読めない人などに対して写真などで候補者一覧が投票するブースに掲示してほしい（八王子市・知的障害者の親）

301　これまで数回の郵便投票では投票用紙しか送られて来ない。今回は候補者一覧のコピーが同封されてきました。投票に行くと机の壁に貼られているのと同じもの。投票が決まっていない人には親切だと感じました（旭川市・身体障害）

302　特定の場所に移動出来て字も書ける前提は流石に時代遅れです。IT で口頭やタッチなど容易な方法で選択出来ることやフリーロケーションは実現出来ると思います（近江八幡市・知的障害）

303　記入が難しかった（足立区・身体障害）

304　名前ではなく、やはり全部スタンプ形式が良い（曾於市・身体障害）

305　投票所で、英単語帳のようなものに候補者の名前を書いて、指差しやうなずく等のしぐさで選ぶことができれば、様々な困難を抱えた人でも投票しやすいのでは インターネットを使って投票できるようになってほしい（旭川市・身体障害）

307　顔写真を付けてください（横須賀市・聴覚障害）

308　投票所に行くことが困難である。視覚障害でも郵便投票ができるようになるとよい。また、アクセシビリティに入りしたページでの、インターネット投票ができるようになるとよい（台東区・視覚障害）

309　身体障害の形や難病の方はインターネット投票出来ると便利だと思う（平群町・知的障害）

310　電子投票も可能にする　１枚の投票用紙に、候補者、支持党、裁判官がまとめて記入できること。（広島市）

311　書き難くて、電子投票が、あればいいな（廿日市市・身体障害）

312　ネットからの投票ができるようになったら良いと思う（大阪市・身体障害）

313　電子投票が良いと思います（京都市・身体障害）

314　電子投票の実施。Ｂ５サイズの投票用紙（福岡市・身体障害）

315　マイナンバーカードなどを利用し、オンラインでも投票が簡単に行えると今よりも投票率が上がるのかなあと思った。ぜひ取り入れてほしい（名古屋市・視覚障害）

316　スマートフォンのアプリを作ってもらって、そこから投票するのはどうだろうかと思っている（足立区・身体障害）

317　電子投票を取り入れて家で投票できるようにして欲しい（多摩市・聴覚障害）

318　インターネット投票の解禁（板橋区・精神障害）

319　自宅で投票できると便利だと思う（府中市・精神障害）

320　ウエブで投票できるようになるといい（香美市・精神障害）

321　寝たきりの人のために、オンライン投票を実施してほしい（藤沢市・身体障害）

322　DX 化推進！ DX 化推進！ DX 化推進！ DX 化推進！（小布施町・精神障害）

323　スマホで投票したい（精神障害）

324　地域ごとに手話通訳者手配をして、ここにいるよと案内してくれればそこに行って投票できたと思う（高知市・聴覚障害）

325　投票所に最低 1 名は手話通訳者が居る方が安心です。または、受付に手話ができる人を配置して欲しいです（宝塚市・聴覚障害）

326　手話・筆談・コミュニケーション支援の基本を含める　投票所に「筆談ボード」「指差しシート」「案内カード」などを常備すること（淡路三市・聴覚障害）

327　代理投票の手続きや流れを、手話動画・やさしい日本語で事前に公開すること（淡路三市・聴覚障害）

328　最高裁裁判官の国民審査の投票用紙について、今回は対象が２名だったので何とか枠内に印を書き込めたが、数が多いと枠が狭すぎて書き込めない。印を記入する枠の大きさを検討してほしい。（さいたま市・視覚障害）

329　議員選挙では特にないが、裁判官の是非の○×は記入できない（福島市・視覚障害）

330　最高裁裁判官国民審査における点字投票方法の改善（川口市・視覚障害）

331　期日前投票の出来る場所を増やして下さい（東村山市・身体障害）

332　期日前投票所でも同じレベルの合理的配慮を提供すること（淡路三市・聴覚障害）

333　化学物質過敏症なので投票用紙の材質のせいで触ると具合が悪くなる。いつもなら投票箱を私が入れやすいような位置に持ってきてくれるが今回その対応がなく、私も具合が悪くて指示もできず無理して投票箱に入れた（松戸市・身体障害）

334　投票用紙を入れる時、２つおりにするのがちょっと大変（熊本市・身体障害）

335　受付後、支援担当者が対応してくださるまでの待ち時間の短縮化（横浜市・視覚障害）

336　投票用紙記入ガイドを各投票所に設置義務を図ってほしい（三好市・視覚障害）

337　代理投票をお願いしていたんですが、昨年　投票用紙補助具を選挙管理委員の方に要望したらその後の選挙で用意していただき何十年ぶりかに市庁、議員選挙から自筆で投票することが出来感動しました（宇和島市・視覚障害）

338　大阪市城東区の投票箱には選挙名の点字表示があります。 大阪市交渉などですべて投票箱に選挙名を点字で表示してほしいと要望していますがなかなか実現しません。（大阪市・視覚障害）

339　認知症に持つ親へ説明が難し（三原市・聴覚障害）

340　選挙管理委員会職員への合理的配慮に関する研修を義務化すること（淡路三市・聴覚障害）

341　障害当事者団体と連携し、現場の課題を反映した運用改善を行うこと（淡路三市・聴覚障害）

342　複数枚渡されると混乱する（尾道市・知的障害）

343　裁判所と所がどうゆー意味かもわからない！ もう少し砕いた言い方をちょっと書いてて欲しい！（天理市・知的障害）

344　丸をつけるだけになっていたので随分楽になりましたが、大きさを考えてほしい。もう少し用紙などの配慮あれば…とおもう。（西宮市・知的障害）

345　国政選挙は裁判官の投票もあるので難しいです（竹原市・知的障害）

346　口頭の説明と、記入ブースにある説明をよりシンプルにわかりやすくできないか。わかる人にはすぐわかるようだが、知的障害や高齢の方は頭をひねっている（稲美町・知的障害）

347　比例投票用紙と最高裁判事の投票用紙をいっしょに渡されたので、混乱した（札幌市・精神障害）

348　投票に行っても、どんな工夫がされているのか、ヘルプの人は誰なのかなど、全く分からなかったので、期間が短いと言ってもその辺は全く配慮されているとは感じなかった。（鎌ケ谷市・知的障害者の親）

349　候補者のことをよぉ知らんまま前にあった名前から名前かいた（亀岡市・知的障害）

350　障害の重い方はもっと広いスペースが必要な人もいると思うので、投票者を見て渡す用紙を変えた方がいいと思います（福生市・発達障害）

351　期日前投票で受付を担当していた若い男性複数の対応がわかりにくく、丁寧な応対でなかった（延岡市・精神障害）

352　投票用紙記入時、壁面に書かれた候補者が全員なのか判別しかねることがあります（事前に考えていた人物が壁面になく困惑します。“意図的なのかこちらの間違い”なのか）。（昭島市・精神障害）

353　障がい者の扱い方をしっかりおぼえててほしい（倶知安町）

５）郵便投票や巡回投票などの改善

354　障害者の郵便投票の手続きを速く、簡潔にできたら良いです。現時点では、１人では手続き大変そうです（東村山市・身体障害）

355　やり方について情報不足です（美濃市・身体障害）

356　そういうことができたら、いいのにと思います。（住吉区・身体障害）

357　今の段階では期日前投票に行けるので大丈夫だが、今後は郵便投票や電子投票を進めてほしい。マイナポータルのサイトから投票できると有難い（横浜市・身体障害）

358　郵便投票できる障害者はかなり重度の人だけです。私は上肢下肢合わせて二級ですがほとんど寝たきりで外出もあまりできず、郵便投票ができると本当に助かります。巡回投票、郵便投票させてほしい（松戸市・身体障害）

359　寝たきりの人が負担なく投票できるようにしてほしい（藤沢市・身体障害）

360　事前に手続していたので間に合いましたが、権利（資格）を獲るのに時間かかるし、郵便投票を使いたい場合、そのために役所に行って手続きになるので、降雪して使いたい時は獲るのが大変と思うしそもそもの枠が狭い。使いたい人が使えるよう、郵便投票の資格をもっとひろげてほしいと思っています。級にとらわれず、状態を見るとか、決定は手帳の等級じゃなく、希望があれば対象にしてほしい。何度かニュースや新聞記事になっています。（旭川市・身体障害）

361　恥ずかしながら、私の認識不足でそのような制度があることを知り、良い制度だと思いました（青森市・身体障害）

362　今回の選挙は短期間だったので郵便投票するのをあきらめた方がいました。（廿日市市・身体障害）

363　郵便投票は期間に出さねばならない。一々登録に役所へ行かねばならない。大変です（京都市・身体障害）

364　会員の中には施設入所者もいるが施設内で投票できず怒っている人がいた。（一宮市・身体障害）

365　もっと郵便での投票などの該当者の枠を広げてほしいです（足立区・身体障害）

366　郵便で送ってもらったことはいいです（中央区・身体障害）

367　郵便投票において届け出た代理記載人の変更要件を柔軟性がないと利用しにくい。（大船渡市・視覚障害）

368　視覚障害でも郵便投票ができるようになるとよい。（台東区・視覚障害）

369　どんな障害でも、郵便投票が可能であればよいと思う（新潟市・視覚障害）

370　郵便投票は早く実現してほしい。（福島市・視覚障害）

371　郵便投票の対象に手と耳の障害により外出が容易でない盲ろう者も含めるべき。（武蔵野市・盲ろう障害）

372　郵便投票、巡回投票を実施すれば歩けない人や自閉の強い人が投票所の緊張した雰囲気に影響されないで投票できるので実施してほしい。高齢者、病気の人にも必要です（八王子市・知的障害者の親）

373　知的障がい者も郵便投票ができると良い（尾道市・知的障害）

374　そういうものがあればもっと投票しやすくなる（稲美市・知的障害）

375　郵便の投票がいい（足立区）

376　障害 1、2 級でなくても難病で郵便投票を願う人がいます。改善をお願いしたいです（上田市・精神障害）

377　私たち移動困難者への巡回投票や施設や病院内投票も実施してほしい。そして、移動支援（同行援護等も含めて）ヘルパー利用時間を投票時利用の場合は、投票時の別途利用時間として保障してほしい。そういう予算を付けてほしい（大阪市・身体障害）

378　巡回投票で投票できればいい（旭川市・身体障害）

379　「巡回投票」の運用拡大。障害当事者の居住の場所での投票保障（福岡市・身体障害）

380　巡回投票は車の作りから難しく利用できない（廿日市市・身体障害）

381　公共交通機関が限られていて家族の助け無しでは投票に行けないので、巡回投票が出来ればとても助かります（宇和島市・視覚障害）

382　視覚障がい者は自力では投票に行けない。家人の車がなかったらと思うと、郵便投票（点字も）や巡回投票をお願いしたい。 タクシーで往復しても入り口までの誘導や、終わってからタクシーを呼んで待つという手間がかかる。タクシーが不足している地域もある （福島市・視覚障害）

383　過疎地域などでは、巡回投票を進めるべきと考える（多摩市・視覚障害）

384　点字による郵便投票が認められていない現状では、期日前軒先投票を実施してほしい （川口市・視覚障害）

385　作業所に来てほしい（京丹後市・知的障害）

386　投票所が作業所に来てほしい。行くのが難しい（亀岡市・知的障害）

387　作業所とかホームに来てほしい（京丹後市・精神障害）

388　通所している洗びんセンターで投票できるといいです（昭島市・精神障害）

389　巡回投票が家の近くに車などきたらたすかります（京丹後市・知的障害）

390　巡回投票が峰山共同作業所にも来てほしい（京丹後市・精神障害）

391　来てくれはったら投票できるなぁ（亀岡市・知的障害）

392　被災地だけでなく過疎地でも移動できる投票車の普及（広島市）

393　母のことになってしまいますが、85 歳で圧迫骨折をしたため、今年の衆議院選挙には行けませんでした。日本には投票に行けない高齢者もかなりの割合でいると思います。巡回投票は必要に思います。私も巡回投票があれば利用させていただきたいです（豊島区・精神障害）

394　北海道は、大雪で、期日前投票の投票所へ行くのがたいへんだったので、北海道でも巡回投票を取り入れてほしい（札幌市・精神障害）

395　ネットでできたらいい（足立区・身体障害）

396　郵便での投票は便利そうだけどポストに行くまでが大変だったりするからネットでできるとでかけなくてできるのでありがたい（熊本市・身体障害）

397　今は家族に介助され投票に行けているが、介助者がない場合は、同行援護も事業者がいないので何らかの方法で投票ができるように検討してほしい。（三好市・視覚障害）

398　現在、同行してくれるヘルパーさんさえいてくれれば期日前投票ができるので問題はありませんが、もっと年老いていくと外出がままならなくなることもあるのじゃないかとおびえています。そんなときのために、自宅に居ながらにして投票できるようになることを願うばかりです。もしもかなうなら、パソコンやスマホなどを利用して、立候補者名・政党名・公約などを知らせてもらえるようになることを願ってます。すでにホームページなどを開いてみればわかることなのでしょうか?私はまだそのホームページを開いてみたことがないのです。
　現在、パソコンならある程度読み書きすることができてますが、スマホは電話を受けたりかけたりするぐらいしかできてませんので、そのためにもスマホの使用法の指導と補助をお願いしたいと思います。そして、スマホが見えてなく手も文字を書けるようになるための指導もですが、何らかの改善・使いやすくするようなことを開発推進して欲しいと願ってます。自分の努力が足りないとはわかってるのですがジェスチャーがうまく出来なくてスマホは嫌いと逃げてるところがあるのです。ラクラクフォンやガラホのようにボタンキー操作ができるといいのに・・・と願ってます（志摩市・視覚障害）

399　データ放送をうまく利用できないか（多摩市・視覚障害）

400　きこえない・きこえにくい人にも安心して利用できる仕組みを整えてほしい 郵便投票や「巡回投票」は、外出が難しい人や移動に制約のある人にとって重要な投票手段である。 しかし現状では、手続きの説明が分かりにくい、情報が届きにくい、職員の対応が統一されていないなどの課題がある。　特に、きこえない・きこえにくい人にとっては、手続きの案内が音声中心であることや、説明が十分に理解できないまま進んでしまうことが大きな障壁となっている。
　そのため、以下の改善を求めたい。
・改善の方向性＝郵便投票・巡回投票の手続き説明を、手話動画・字幕付き動画・やさしい日本語で提供すること。
・申請方法、必要書類、締切日などを視覚的に分かりやすく示す。
・巡回投票に同行する職員に対し、合理的配慮に関する研修を実施すること。
・筆談、指差しシート、コミュニケーション支援の基本を含める。
・申請書類の記載例や案内文を、視覚的に理解しやすい形式に改善すること
・郵便投票の申請期限や手続きの流れを、早期に周知し、複数の媒体で発信すること
・ウェブ、広報紙、動画など巡回投票の実施予定や対象者への案内を、確実に届ける仕組

みを整えること 。情報が届かず利用できないケースを防ぐため（淡路 3 市・聴覚障害）

401　投票当日が大雨や台風、大雪など自然災害の中で行くことは危険、ネット投票にするなり、国民のことを考えてほしい（宮崎市・聴覚障害）

402　親や支援者の介助なしでの投票行動が困難なので郵便投票や巡回投票はありがたい（長崎市・知的障害）

403　投票所まで、親が付き添わなければならない。身体に障害がなくても、子どもの気持ち、親の体調に左右されずに投票行動が出来るように、郵便投票や巡回投票などを柔軟に考えて欲しい（川越市・知的障害）

404　今回のように悪天候が予想される時は郵便投票や、ネットで投票できたらと思う（三木市）

405　今回のように雪が沢山降ると、突然介助者を確保することができずに不投票になってしまう（吉野町・知的障害）

406　それが果たして投票の一票に数えられているのか、疑問です（宮崎市）

407　そういうのがあればいいと思う（京丹後市）

408　体の不自由な人にはとてもよいことだと思う（旭川市・知的障害）

409　家族や支援者の力を借りながら投票できることをもっと啓発した方がよい（鎌ケ谷市・知的障害）

410　降雪の予想される時期を避けて投票日を設定した方がいい。巡回投票にしても積雪・降雪していれば、車が入りにくく渋滞や事故にあう確率も高くなると思うので避けた方がいい（福生市・発達障害）

411　やってほしい→投票率が高くなるネット投票をしてほしい。オンラインはできないか？（昭島市・精神障害）

５）その他

412　解散するのは、簡単だろうが、投票に行く身になってほしい。せめて、1 月と 2 月の解散は、やめてほしい（札幌市・精神障害）

413　先般の高市総理が行ったような解散総選挙は、やる時期や意義をよくよく精査して今後は決めてほしい。入試シーズンでもあり、迷惑な選挙だった（延岡市・精神障害）

414　国のやり方自分の私欲だけで考えてほしくない、もう少し市民、町民のことを考えて（倶知安町）

415　私は足が悪いので、人の助けなくては行けないので、もう少し、行きやすくしてほしい（京丹後市・難病）

416　当方の最寄り投票所は砂利敷の駐車場を通らないと行けない場所で、車椅子利用者や足元が不安定な高齢者はつらいかなと思う。投票会場は数段上がったところにあり、電動車椅子ではない場合は誰かの手を借りないとスロープを上がれない（府中市・精神障害）

417　コロナ後遺症、ME/CFS、線維筋痛症など支援を受けられない難病を取り上げてほしい（藤沢市・身体障害）

418　元気な人だけが投票できれば、政治家は元気な人にばかり注力するようになってしまうと思います。全ての人が権利を行使できる選挙システムが必要だと思います。 また、今年の選挙は雪で投票を諦めた方々もいたと思います。酷暑の時期、豪雪の時期などは選挙は避ける必要があると思っております。高校野球大会などもシステムを変えているのですから、選挙も近年の気候に合わせた工夫がなされるべきだと思います（豊島区・精神障害）

419　投票所開場前入場の対応が責任者によって違う（小布施町・精神障害）

420　もっと自由な選挙活動ができるようにしてほしい（一宮市・身体障害）

421　重度（意思形成出来ていない）方の投票参加をどう考えるか。（香美市）

422　投票場がどうしても威圧的に感じる（明石市）

423　各候補者が、障害のある方にももっとわかりやすい情報提供をしてほしい。(長崎市)

424　とにかく突然でしたので、当事者の意見か十分届いているか疑問でした（美濃市・身体障害）

425　小選挙区制の廃止、比例代表制度にして民意を反映できる制度にする。北欧では政党を色で表し、投票できるので誰でも投票しやすいです。公職選挙法の改正、戸別訪問の解禁、選挙になると候補者名が言えない暗闇選挙は日本だけではないでしょうか。全く遅れた制度。 先日も作業所のお母さんから名前を書いてメールしてと言われました（八王子市・知的障害者の親）

426　投票に限らず、できうる限り障碍者本人が単独でも行える方法にしてほしい（大船渡市・身体障害）

427　全国の自治体で、投票所入場券に自分の名前や選挙の日付、投票所など書かれている内容が点字でも書かれるようになるとよい（台東区・視覚障害）

428　障害者本人が決めて、認められた者の投票所内への入場や介助は許されても良いのではないか（伊丹市・身体障害）

429　衆議院選挙で同時に行われる最高裁判所裁判官の信任投票は視覚障害者には難しい。改善が必要だと感じる。 参議院選挙で投票記入ガイドを導入していただきたいと選挙管理委員会へ申し入れしていたが設置されていなかった（三好市・身体障害）

430　これまでとかわりありませんでした。期日前投票に行くと、係員さん達が親切丁寧に対応してくれていました（志摩市・身体障害）

431　いつも同じ場所で期日前投票をするので、スタッフは点字投票に慣れてきた。毎回同じ人というわけではないが、年配者がバイト？に段取りを指導していた。 選挙当日、雪が降ったので、タクシーで投票に行くのは二の足を踏む視覚障がい者も多かったと思う。期日前で天気のよい日に家人の車で行ってよかった。いつまでも家人の車を当てにできない現実（福島市・視覚障害）

432　投票所にいる立会人の対応の認識がバラバラであること（新潟市・視覚障害）

433　耳が聞こえない場合の対応にあたふたはよくない。事前に強く説明するべき。要請書を読んだが、手話通訳手配、要約筆記なども記載すべき（高知市・聴覚障害）

434　なんでも音声なので音声以外でも対応可能な意識を高めて頂きたい（三田市・聴覚障害）

435　我々聴覚障害者は投票そのものより投票の前の情報の弱者です。投票をする際の判断になる情報が極めて低く情報そのものが少ないと感じています。これでは誰に投票したら良いのか分からず投票意欲が削がれます。選挙演説や説明会等では必ず手話通訳、或いは要約筆記を付けていただきたいです。それは街角でもテレビ放映でも同じくです（宝塚市・聴覚障害）

436　国も配慮足りない。考えてほしい（神戸市・聴覚障害）

437　障害者は利用されやすい。本人かどうかの確認は必要だと思います。マイナンバーカードは顔写真があるから安心です。病院受付にあるような機械を改良したら偽造カードだと弾かられと思います。せっかくの一票を無駄にさせたくないです。うちの息子は平仮名を書けますが読めません。顔写真付きの投票用事なら指差しで十分投票できると思います（大和郡山市・知的障害者の親）

438　支援者が、少なすぎる（西宮市・知的障害）

439　国政は２週間必要です（竹原市・知的障害）

440　ひらがなで投票できたら良い。 候補者名や政党名にもふりがなを付けて欲しい（平群町・知的障害）

441重度知的障害のわが子は、今後選挙の案内が届いても選挙に行くことさえ難しいと考える。 その際に自宅に届く選挙の案内から我が子は外してほしいとさえ思う。 選挙に投票する、選挙を永久的に辞退する、それも検討してほしい（鎌ケ谷市・知的障害者の親）

442　電子投票の実施。その際、一部の自治体で先行例があるが、音声の付加がなされてい ないようなので、このままのシステム導入は大問題である。（川口市・視覚障害）

443　ネットを使った投票システムづくりが必要です（草加市・知的障害）

444　デジタル化をしてください（知的障害）

445　厳寒期でなければ投票はできました。厳寒期の選挙は禁止すべきです。 また郵便投票の枠を広げたり、安全な対策をしてオンライン投票を可能にしてほしいです（上田市）

446　手話施策推進法が施行されたのだから、手話言語でも日本語と同等の情報を得られるようにしてほしい（静岡市・聴覚障害）

447　障害の有無にかかわらず、あらゆる国民に十分な情報が伝えられているか、投票行動を保証されているか、甚だ疑問な今回の選挙だった（川越市・知的障害者の母）

448　みんなの投票行動について、健常の人も障害の人も今一度学習する機会を沢山与えて、知ってほしいです（吉野町・知的障害）

449　情報保障が「後回し」になっている 選挙情報の提供において、手話通訳・字幕・手話動画などの情報保障が、 制度上は必要とされていても、実際の運用では優先順位が低く扱われている。 その結果、きこえない・きこえにくい人が必要な情報にアクセスできない状況が続いている（淡路三市・聴覚障害）

450　行政・選挙管理委員会の理解不足＝合理的配慮や情報保障に関する理解が職員によって大きく異なり、 対応が統一されていないため、投票所ごとに差が生じている。 制度があっても、現場で実施されなければ意味がない（淡路三市・聴覚障害）

451　障害当事者の意見が反映されにくい＝選挙運営に関する改善は、行政側の判断で進められることが多く、 当事者の声が十分に反映される仕組みが整っていない。実際に困っている人の意見が届きにくいことが、改善の遅れにつながっている（淡路三市・聴覚障害）

452　情報の発信方法が時代に追いついていない＝ SNS や動画配信が主流になっているにもかかわらず、 字幕なし動画・音声のみの案内・紙媒体中心の広報など、アクセシビリティを考慮しない情報発信が依然として多い。（淡路三市・聴覚障害）

453　選挙制度全体が「標準化」されていない 自治体ごとに対応が異なり、どこに住んでいるかで受けられる情報保障の質が変わってしまう。全国的に統一した基準づくりが必要である（淡路三市・聴覚障害）

454　選挙に行かなかったのはめんどくさいから（東大和市・知的障害）

455　職員の付き添いがほしい（知的障害）

456　投票に行かなかったのは雪で行けなかった（羽村市・知的障害）

457　公示から投票日までの期間を長くしてほしい（岡山市・視覚障害）

458　選挙についての広報期間が短かったことから投票日等が分からなかった方もいると感じた（米子市）

459　狭い集会所に選挙スタッフが多すぎる。投票箱１つに 1 人のスタッフでなく、複数の投票箱に 1 人で充分。または、投票箱を色分けする。投票率が低いのに政府が努力していない。（広島市）

460　基本的人権や民主主義の根本に関わる選挙権であり、障害のある人が「おっくうになる」ことは避けなければならない。運用面の改善だけではなく、障害のある人の視点から、公職選挙法を装填すべきである。そのうえで、改正のための検討を行うことである。総点検にしろ、改正の検討にしろ、障害当事者の参加は必須となる（小平市・視覚障害）

461　今回の衆議院選挙は不正選挙です。やり直しをしてほしい（宮崎市・聴覚障害）

462　手話通訳などの費用が候補者の負担になる場合、依頼を渋るのは当然のこと。公費での派遣を可能にするなどの工夫が必要（世田谷区・聴覚障害）

463　投票所によっては通訳・介助員の入場を認めないところがある（武蔵野市・盲ろう障害）

464　投票所によっては、点字の候補者名簿、点字器、筆記補助具などの準備が不十分なところがある（武蔵野市・盲ろう障害）

465　係員の盲ろう障害の理解が不十分（武蔵野市・盲ろう障害）

466　盲ろう者への支援に不慣れな係員 2 名ついても安心して投票行動できない。全面的に通訳介助員による支援を認めるべき（武蔵野市・盲ろう障害）

467　通訳・介助員派遣利用上限時間が不十分な自治体が多い。日常生活の派遣利用もままらない中で選挙に関する派遣利用は消極的になってしまう盲ろう者もいる。また、選挙に関する派遣内容は全面的に公費派遣とすべき。そして、工費派遣であることをアクセシブルにしてほしい（武蔵野市・盲ろう障害）

468　要望・要請も大事だが、保護者や支援者に何ができて、選挙管理委員会で何ができるか、歩み寄って実績を積上げてコツコツ改善してゆきたい。 そもそもアナログ過ぎる。現場の人たちはそれなりに配慮してくれてます。出来ることが限られていても、そこに感謝の念は忘れずにいたい（近江八幡市・知的障害）

469　投票支援カードの導入で息子（障害者本人）が居住地の投票所での投票が可能になったのは嬉しいが投票所での係員の対応が十分でない。投票支援カードの存在自体知らなかったり、障害への理解がなかったりするのでもう少し障害がある人が選挙にくる可能性も考えてほしい（長崎市・知的障害）

470　物価が高くて困ってます！（足立区・身体障害）

471　物価高騰、光熱費高騰（京丹後市・精神障害）

472　選挙はわかりずらく、比例代表制について放送されているのか。１、２、３、４、５と順番が分からない（昭島市・精神障害）

473　複数の地域で共同の候補者や議員が出ている所が多いが少なくしてもっといろいろな人が議員になれるように枠を広げた方がいい（福生市・知的障害）

474　入院した身内が投票を希望したが、最初に渡された中に期日前投票説明書があったが…入院前の日が病院の投票日になっていた。10 日位投票まであったが…
　心身不調で閉鎖病棟に入院した為、外出はしばらく許可されず、せっかく希望したのに残念でした。文字が読める人は一人一人チラシ等おいて職員見守りでは…人手不足で、できないのか…と、思いました。

475　今回初めて期日前投票した。今まで当日だったが大雨警報と聞いて。政治がわからないのでいつも白紙で出しちゃう（立川市・精神障害）

476　比例代表が 45 議席なくなるのは、小さい政党がなくなるので困る（熊本市・精神障害）

477　「精神科病院内での不在者投票について（全国調査から）」
１．問題提起
　筆者は 2000 年 4 月に精神科病院（以下、病院）に就職をした。その病院では、当たり前のように不在者投票が行われており、選挙のたびに選挙事務を行っていた。入院患者一人ひとりに「今度〇〇選挙がありますが、投票されますか」と聞いてまわっていた。筆者は、病院勤務の傍ら、2012 年から一般社団法人権利擁護ネットワークほうきへ所属し、成年後見担当者として１～２件受け持っていた。担当していた方が他の病院へ入院することになったが、その病院では不在者投票制度が行われていないことにたまたま気が付いたのである。全ての病院で、簡単に投票が出来ないのはおかしいと感じた。
２．目的
　選挙権は「すべての有権者に保障されるべき権利」であり、入院中でもその権利を行使できるよう、制度を知っておくことが大切である。医療関係者は、病院内でどのように不在者投票が行われているか知っているだろうか。不在者投票制度は、都道府県選挙管理委員会（以下、選管）が不在者投票のできる施設としてあらかじめ指定した病院において、入院患者が行う投票制度である。仮に不在者投票制度がない病院で入院患者が選挙を行う場合を想像して頂きたい。期日前投票か投票日に指定された場所で行う場合、主治医の許可や看護師等の付き添いをどうするのか、付き添い料金、往復タクシー代等が必要になる。このような状況下ではたして選挙に行くだろうか。そして選挙に行きたいと患者から言わ

れた病院職員はどう対応しているのだろうか。鳥取県でも３病院は実施されておらず、約500 名の入院患者が選挙において不便な状況にあるのではと考え、全国的にみても、実はまだ多くの病院で不在者投票が出来ない状況であるのではと推測した。本調査では、実態把握を目的に選管へ全国調査を行った。

３．方法

47 都道府県の選管を調査対象として、メールを送信して回答を求めた。内容としては、病院で不在者投票の指定病院になっている数と指定を受けていない数の回答を求めた。

４．成果・課題

47 都道府県の内、回答があったのが 39 地域（メール回答：33、電話回答：6)。全ての病院が指定病院になっている地域が 8。病院の数、指定病院を把握している地域が 16。その 16 地域の病院数は、394 病院（内、指定を受けていない病院数：73 病院)。選管が病院の専門を区別していないため、把握出来ないと回答した地域が 15。無回答の地域が 8（無回答地域は主に大都市が多かった)。全国的に多くの病院が指定を受けてない事実が浮き彫りになったのである。

選管とのやり取りを通じて、指定を受けていない病院の事実は知りながら、特に問題にしていない状況が問題と考えられる。その理由の一つは多くの病院は民間病院であり、指定病院になるには病院からの申請制度であるため、特に選管に落ち度がないためであると考えられる。また病院の監督機関である保健所等の行政も不在者投票制度について監査項目はなく、特に問題にはしていない。そのため不在者投票制度自体を知らない病院が多くあると考えられる。M 精神保健福祉士を含め、病院職員もこの事実について、気づいていた職員もいると思うが、不在者投票制度をよく知らないことで、見て見ぬふりをしていると考えられる。これらのことからも、いまだブラックボックス化している病院内では患者の声が外に届きにくい傾向がみられ、病院の入院患者は一般市民の扱いを受けていないのと同等と思われる。

今後、都道府県の精神保健福祉士協会等が、病院の指定現状等を地域ごとに調査が必要である。その後日本精神保健福祉士協会へ報告、それをまとめて国（厚労省や総務省）へ提言し、病院へ通知を行って貰うのが近道と考える。また、選挙は基本的に申請主義のため、病院内の情報のバリアフリー化がどうなっているか、すでに不在者投票を行っている指定病院のやり方についても調査が必要である。最後に、他の障がい者入所施設、老人施設への実態調査を行い、全ての有権者が簡単に投票が出来るように、不在者投票制度の浸透を図る必要があると考える。

※上記の発表を 2025 年 8 月 23 日日本精神保健福祉士協会学術集会 2026 年 2 月 21 日鳥取県福祉研究学会で行いました。今年度、日本精神保健福祉士協会で全国的に取り組んでいただきたいと考えている（精神障害）

「投票環境のバリアフリー実態調査2026から改善求める477の声・願い」の意義について

山本　忠（立命館大学法学部教授）

「投票における合理的配慮を欠く問題事例の改善を求めるとりくみ」というプロジェクトをJD（日本障害者協議会）が立ち上げるので協力してほしいと要請されたのが、2021年の末のことでした。その後数回の打合せを重ね、2021年の総選挙ではどのような問題事例があったのか、JD傘下の各障害者団体の協力のもと、201の事例として整理し発表しました。これは各選挙管理委員会で現行公職選挙制度法制の下でも対応可能なことがないかどうか検討してもらう素材の提供を行うという意味もありました。

行政の対応より先に大きな注目を集めたのが、NHK「みんなの選挙」プロジェクト（https://news.web.nhk/senkyo/minnanosenkyo/）のようなマスコミ報道の展開でした。そうしたマスコミの注目や障害のある人々の運動をふまえて、総務省も『障害のある方に対する投票所での対応例について』（令和５年１月）を発表し、さらに総務省留意事項を発出するなどの動きも見せるようになっています。

このように足かけ６年にわたるJDのプロジェクトは、いくつもの前進と評価できる公職選挙制度の運用の改善を実現してきましたが、まだまだ多くの課題が残っています。

2026年の調査は4回目になりますが、1回目に集めた「声・願い」の2倍以上のボリュームになっています。参政権・投票権に対する障害のある人々の主権者意識が高まってきたことの反映であると言えるかもしれませんが、2026年1月の総選挙が解散から投開票まで戦後最短であったという特殊事情がかなり大きく影響しているものと推測できます。

国政選挙を実施運営するのも地方自治体ですが、そこは恒常的に専任的な人員が配置されているわけではありませんので、急遽選挙運営の準備をしなければならない現場の混乱は想像に難くありません。障害のある人のための情報保障は基本的に外部委託で行われるため、点字版や音声版の広報を普段より短期間で作成しなければならない受託機関はさぞかし大変だったことだろうと思います。

このように選挙期間の短さ自体がもたらす弊害は非常に大きいのですが、現行法制度の下では違法ではないのです。したがって、選挙期間に関する法改正が行われない限りは、どんなに選挙期間が短くても、最も情報保障が必要な人に必ず対応できる準備をしておくべきだといえるでしょう。

私たちがまとめた要請書には、早急に具体的な改善を求める課題として５つの項目をあげています。これらは本格的な法改正を経なくても実現できるものが多いはずです。参政権・投票権が基本的人権である以上（憲法15条、障害者権利条約29条）、どこに住んでいようと、どのような施設で生活していたとしても、その人権は差別なく普遍的に保障されなければなりません。郵便投票や不在者投票施設は、この普遍的保障の観点からは非常に重要な施策ですので、現行の対象者の制限についてはこの観点からの見直しが求められます。

最後に今後の課題の一つとして、電子投票（インターネット投票）についてもふれておきます。周知のように、日本では地方選挙において電子投票が2002年から可能になっています（(電磁記録投票法)）。しかし、システムの安定性、安全性、技術者不足、経済性等々の様々なデメリットが指摘されており、その普及は遅々として進んでいません（次のURLに２０２６年３月までの実施団体がまとめられています。（https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/touhyou/denjiteki/denjiteki03.html）。

しかし、もし電子投票（インターネット投票）が実現されれば、今回私たちが集めた「477の声、願い」の多くは対応可能なものとなります。自書できなくても画面のタッチで投票できますし、豪雪地帯に住んでいる人や化学物質過敏症の人が投票所まで移動せずに自宅で投票できるようになるのです。

障害者権利条約29条には「適切な場合には、支援技術〔支援機器〕及び新たな技術〔機器〕の使用を容易にすることにより、障害のある人が、選挙及び国民投票において脅迫を受けることなく秘密投票により投票する権利、選挙に立候補する権利、並びに政府のすべての段階において効果的に公職に就き及びすべての公務を遂行する権利を保護すること。」と規定されています。外国では、エストニアのようにすでにインターネット投票を実施している国もあるといいます。

障害のある人々の参政権保障の観点から、ていねいな当事者の参加・参画をふまえて、この論点についての議論が今後展開されていくことを期待したいと思います。